

# 米研修の体験談披露



ホームステイでの体験を語った（左から）愛沢さん、大橋君、斎藤さん

東日本大震災の被災三県  
の高校生を米国に派遣する  
「TOMODACHI」サマ  
ー2014 コカ・コーラ  
ホームステイ研修プログラ  
ムへの報告会は二十二日、  
郡山市の貸会議室ギャラリ  
ー虎丸町で開かれ、昨年夏  
に渡米した高校生三人が体  
験談を披露した。

コカ・コーラ教育・環境  
財団の主催、仙台コカ・コ  
ーラボトリングの共催。報  
告会には約二十人が参加し  
た。安達高三年の斎藤尚さ  
ん（二〇）福島市出身、福

島商高三年の大橋健吾君  
（二〇）伊達市出身、磐城  
桜が丘高一年の愛沢美穂さ  
ん（二〇）浪江町出身がホ  
ームステイの感想などを発  
表した。

このうち、オハイオ州コ  
ロンバスに渡った愛沢さ  
んは、東京電力福島第一原  
発事故に伴う避難体験を  
ホストファミリーに伝えた  
様子を紹介。「みんな驚い  
た表情で話を聞き、気に掛  
けてくれた。震災や原発事  
故の体験をもっと世界に  
伝える必要があると思う」

と語った。ボランティア活  
動に参加した体験にも触  
れ、「人をハッピーにする  
ことは幸せだと感じた」と  
結んだ。

## カラオケ出場者募集

4月5日、南相馬・鹿島で大会



大会への参加を呼び掛ける  
但野さん（右）と浜名さん

### 県歌謡協会相双支部

県歌謡協会相双支部は四  
月五日に南相馬市鹿島区  
さくらホールで開く相双カ  
ラオケ選手権大会の出場者  
を募集している。

東日本大震災後に、歌で  
地域を元気づけようと始ま  
り、今回が四回目。  
大会は午前九時開演。マ  
スターズ歌謡祭（七月十二  
日、矢吹町文化センター）、  
県歌謡音楽祭（九月二十日、  
伊達市・ふるさと会館）、  
花の歌謡祭（十一月八日、  
いわき市・小名浜市民会  
館）の予選を兼ねており、  
上位者が出場権を得る。  
定員は二百五十人。申し  
込みは申込用紙にエントリ  
ーする大会名、名前、年齢、  
曲目、電話番号を明記する。  
出場料は三千円。問い合わせ  
は但野百合子県歌謡協会  
相双支部長 携帯電話09  
0(8924)4907か、  
0(8924)4907か、  
携帯電話090(266  
2)1597へ。  
浜名幹事長と但野支部長  
は二十日、福島民報社南相  
馬支社を訪れ「奮って出場  
してほしい」と呼び掛けた。

仙台コカ・コーラボトリ  
の鈴木恭社長が「震災  
体験を伝えたいと志した時  
の気持ちを今後も忘れない  
でほしい」と講評した。